1. 有効成分に関する情報

新規化学物質であるブリーバラセタム（BRV、ucb 34714）は、2-ピロリドン誘導体である。ブリーバラセタムは、(2*S*)-2-[(4*R*)-2-オキソ-4-プロピルピロリジン-1-イル]ブタンアミド（化学名）でもある。

【名　称】

JAN（日本名）：ブリーバラセタム

JAN（英　名）：Brivaracetam

成分記号：ucb 34714

INN：brivaracetam

2. 薬理学的特性

【薬理分類】

本薬は抗てんかん剤であり、WHO により以下の薬理分類が提案されている：
その他の抗てんかん剤（ATC コード：N03AX23）。

【作用機序】

ブリーバラセタムは、脳内のシナプス小胞タンパク質 2A（SV2A）に対して高い親和性を示し、選択的に結合する。SV2A への結合がブリーバラセタムの抗けいれん作用の主なメカニズムであると考えられている。

3. 申請する効能又は効果、用法及び用量

ブリィビアクト錠 25mg、同錠 50mg	【効能又は効果】 てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む） 【用法及び用量】 通常、成人にはブリーバラセタムとして 1 日 50mg を 1 日 2 回に分けて経口投与する。なお、症状により 1 日 200mg を超えない範囲で適宜増減できる。
ブリィビアクト静注 25mg	【効能又は効果】 一時的に経口投与ができない患者における、下記の治療に対するブリーバラセタム経口製剤の代替療法 　てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む） 【用法及び用量】 ブリーバラセタムの経口投与から本剤に切り替える場合： 　通常、ブリーバラセタム経口投与と同じ 1 日用量及び投与回数にて、1 回量を 2 分から 15 分かけて静脈内投与する。 ブリーバラセタムの経口投与に先立ち本剤を投与する場合： 　通常、成人にはブリーバラセタムとして 1 日 50mg を 1 日 2 回に分け、1 回量を 2 分から 15 分かけて静脈内投与する。 いずれの場合においても、症状により適宜増減できるが、1 日最高投与量は 200mg とする。